



# 104

## みなさま元気ですか 小田原に帰った!

本年、防犯活動に携わる者として特に衝撃を受けた事件は、3月に発生した「千葉女児殺害事件」でした。事件から半年後の取材に対し、被害に遭ったリンちゃんのお母さんが「どうすれば子どもたちを守るのかずっと考えてきました。見守り活動をする人の身元をきっちり調べて、子どもを守ってほしい」と話しています。これを読み私たちが防犯活動を行う者は、決して住民からの信頼を失ってはならないと、強く思われました。

G Aは、ニューヨークに本部を置き、世界15か国で活動をしている防犯団体です。日本で始めた当初は、警察や行政からの理解を得るには労力がかかりましたが、それから22年の活動で、少しずつ関係諸機関や町会、商店会にも理解されるようになり地域の皆様からの応援も増えたと自負しています。現在、全国では5万に届く市民による団体が存在しています。防犯活動は、警察や行政機関との連携は欠かせませんので、私たちも、常にアドバイスをいただき、指導を仰ぎながら活動を続けてきました。

G Aは、全国どこでもやる気のあふれる人が集まれば活動できるといふ、身軽さというメリットがあります。その分、自分たちを律する厳しさはどこよりも求められます。すなわち私たち自身が、安心のシンボルとなる努力が必要なのです。

このところ日本を代表する大企業の今まで築いてきた立場を揺るがすような不祥事が目につきます。他人事ではなく、私たちは、気を引き締めて謙虚に活動と向き合いたいと思います。何事も未然に防いでいくことはG Aの得意とするところですが、カラーズを着ているときも着ていないときも、ローレル・モデルとなるために切磋琢磨することを願っています。

（めざしたいガーディアン・エンジェルの姿勢）  
・ 良いまちをつくらうと思う  
・ 社会のルールや公共マナーを守る  
・ 誰とでも公平に接する  
・ 相手の話を良く聞き、相手の気持ちをわかってもらう  
・ その場で自分に何ができるかを考える  
・ 自分と仲間の安全を優先し、責任ある行動や言動をとる  
・ チームワークを重んじ、お互いを尊重しながら支え合い協力する  
・ 礼儀正しく社会のよき規範となる  
・ 冷静に対応する  
自分も頑張ります!  
いつそう寒くなりますので、くれぐれも体調管理には配慮してください。来年も元気で頑張りましたよ（おだ・けいじ）

## アメリカ滞在記 豊島支部長 キロ



先日、豊島支部長 キロがニューヨーク市（NYC）とマディソン市での活動に参加しました。ここで、アメリカでの活動について紹介します。キロは今回、NYCでの活動に2回、マディソンでの活動に1回参加しました。鉄道網が発達しているNYCでは、G Aの原点でもある地下鉄の活動が中心で、7割くらいはトレン・パトロールを行っています。活動中の地下鉄料金はリーダーにより対応が異なり、無料で入場させてもらう場合と、料金を支払う場合があります。日本でも鉄道会社の許可のもとトレン・パトロールを実施する支部もありますが、活動中

は無料です。トレン・パトロールの他には、セントラル・パークにも行きました。夜間は薬物使用者が多い公園ですが、日中は健全でNYC滞在中は事案もありませんでした。

シカゴから北西へ約200kmにある、ウィスコンシン州都マディソンでの活動では、シカゴ支部長サード・レールと共に現地のメンバーと23時から翌朝4時までパトロールをしました。学術都市として栄えているマディソンは、学生が多く若者が遊ぶ場所も点在しており、治安は良くありません。現地ナイトクラブは深夜2時に閉店しアルコール類の販売も禁止、公共の場での飲酒も禁止されます。日本では早朝や24時間アルコールを提供する事ができ、始発後もトラブルが発生しますが、アメリカでは2時過ぎから4時頃でトラブルがあります。今回の活動中では人種問題が絡む喧嘩がありました。

アメリカでは、日本ほど体系的な行動をとらず自由に巡回します。日本では隊列を組み組織だつて活動を行うのが基本ですが、アメリカでは隊列を組むことがありませんでした。パトロール中に気になることや事案が発生しても、各々自由に動きます。日本とアメリカの考え方の違いが、G Aの活動でも現れます。

※今年7月、豊島支部キロとリックが長年の尽力により警視庁より感謝状を頂きました



## バイク（自転車）パトロール出動!!



サイクリストが多数訪れる「しまなみ海道」「はまかぜ海道」がある愛媛県。このたび松山支部では、市内自転車店のご厚意により、クロスバイクを導入しバイク・パトロールを実施していきます。これまでの徒歩や青パトでの活動に、さらなる機動力と細やかな移動での防犯活動を加えていきます。

## メンバー募集!

安全安心な地域・街づくりに参加されたい方は是非ガーディアン・エンジェルスへ!!!

[www.guardianangels.or.jp](http://www.guardianangels.or.jp)

[www.facebook.com/guardianangelsjapan](https://www.facebook.com/guardianangelsjapan)



# お久しぶりです!

本年9月10日(日)16時過ぎ、小田急電鉄小田急線参宮橋駅〜南新宿駅間の沿線においてビル火災が発生し、車両に飛び火する事故がありました。当時、近隣の代々木オリエンピック・センターで研修・訓練を行っていたGAメンバーが、鳴り響くサイレンの音から異常を察知し、火災現場へ駆けつけました。既に火は車両に飛び移っており、消防車やパトカーが何台も止まっている状況でした。現場には各消防署から隊員が駆けつけており、現場は混乱状態でした。GAメンバーは、降車される乗客の避難と群衆整理、要請を受けて近くの踏切で遮断機の上げ下げをしました。本来、遮断機を操作することはできませんが、人や車の往來が止まった状態のため交通整理を行いました。



## レスキュー隊隊長 ジョリー

皆さんこんにちは、ジョリーです。17、18年くらい前、渋谷支部長をしていただきました。当時は大学生でしたが、現在は消防署に勤務して特別救助隊(レスキュー隊)の隊長をしています。火災や事故などの災害現場で、GAとして活動していた時のことも踏まえて、個人的に思っていることを書きます。まず、火災や事故などの対応は、特別な装備を持っていないと根本的な対応はできません。消防官も装備がなければ「ただの人」です。生身で火の中に入れません。まずは「GAのパトロール中の装備では、災害現場で安全に活動することはできない」という大前提を忘れないように活動しましょう。しかしながら、いつも街にいるGAは、事件や災害が起こった瞬間に居合わせる事が多いです。ファースト・レスポナー(最初の対応者)としての対応が必要で、警察や消防は通報を受けてから駆け付けますから、到着するまでの数分から数十分の間に、GA

が「安全にできる最大限の対応」とは何かを考えておく必要があります。そのためには、初期消火訓練、応急救助訓練、護身術訓練などを通じて技術を身につけるのも大切です。しかし、私が一番大切に効果的だと思うのは、「正確に情報を収集し最適な行動を決める」だと思っています。目に入る景色を「ただ見えている」のではなく「意識的に見る」のです。簡単に言うと「よく見て、やることを決める」です。

例えば、パトロール中に渋谷の繁華街のビルから、火と煙が出ているのを発見したとします。まずは目を見開いて、事態を正確に把握します。「火が出ているのは4階。5階には手を振って助けを求めている人がいる。通報している人はいない。ビルの前に路上駐車している人がいる。顔を煤だらけにしてきた人がいる」という感じですが、簡単そうですが、日頃から練習しておくしないと、意外と難しいです。火など目立つものだけに注目しがちですが、その周りのこともよく見てください。その周りの情報に基づいて、GAが出来る行動を決めます。「まずは、119番通報して逃げ遅れている人がいることを伝える。煤だらけで出てきた人は火元の人かもしれない。重要な情報を持っていくかもしれない。消火器は消せなさそうだからやめておこう。5階にはしご車を使うかもしれない。路上駐車と野次馬を誘導して場所を確保しておこう」などです。「よく見る」ことで自分たちが出来る「ベストな行動」を最短で導くことができます。火事だけでなく、事件、事故など突発的な事案の対応は、「自分の安全」と「自分の行動」のバランスを瞬間的に見極める能力を身につけていく必要があります。

長々と書きましたが、よく考えてみたら「よく見る」なんて、NYCでGAが生まれた時からやっていた事でした。むしろGAの時の経験が、今の私の仕事に活かされているのかもしれない。みなさん活動がんばってください。(ジョリー)

## 救急救命士 メディック



渋谷支部シールズに所属しているメディックです。その名の通り救急救命士として埼玉県のとある消防本部で働いています。ここ何年かGAを離れていますが、この度10/14の寄稿としてお声掛けいただき嬉しく思います。仕事の方も順調で、働き始めて10数年が経ちますが、消防学校の教官を経て、今は第一線の現場から本部の救急課という部署で日々、救急業務の計画、運用及び管理、医療機関等の連携など現場をサポートする事務を行っています。

さて、先日ある動画サイトには、火災現場でサポートするGAが映っておりました。お疲れ様でした。スマホの普及により、報道機関だけでなく街行くあらゆる人が、いつ何の気なしに全国、全世界へと映像を配信されてしまいう時代となりました。GAは、市民に安心・安全を提供する団体として、同じ使命をもつ警察や消防との関りは非常に大きいと感じます。街をパトロールすれば、1日に最低1回はEMS(S・救急)のサポートをすることも珍しくはないでしょう。特に繁華街となれば、どんなサポートをすれば良いかという、彼らの最大の任務は、傷病者の救命、救護です。そこを優先させられるように誘導や野次馬への声掛けなど積極的に行ってあげてください。また、酔酩者や喧嘩などの救急現場では、救急隊や救急車に危害を与えられ、これも珍しくありません。危害を与えることが非常に困難となります。それは、傷病者にも影響する重大な行為です。GAがポストアップしているとき、周囲に気を配り、危害が及ばないような対応(人物を遠ざけるや声を掛けるなど)が必要であると思います。通報や応急手当も重要ですが、「上級

救命講習」を受講して習得済みであると思いますので割愛します。是非、定期的な受講をお願いいたします。お声掛けをいただければ、講習会としてお手伝いもさせていただきます。いよいよ、2020年東京五輪もあと3年と迫っており、テロ発生が危惧されています。特に救急の分野では、「ターニケット(止血帯)」が注目され、それを使用するの止血法の重要性が話題です。是非、もう一度思い出してみてください。

GAとして、「Dare to Care」の精神を忘れず健康に留意して、活動を頑張ってください。(メディック)

## 10-4 事務局だよ!

私事ですが、先日携帯の番号を替えました。その1か月後ぐらいに、知らない番号から実家こんな電話がありました。相手「〇〇(私の名前)だけど、携帯の番号替わったんだ」母「えっ、この前替わったばかりじゃない。また替えたの?」これで電話は切れました。明らかに詐欺の電話です。偶然にも携帯番号を替えたばかりなのでよかったのですが、どこで調べたのか私の名前を名乗っていましたので、母はだまされていたかもしれません。この手の詐欺は、次から次へと新手のものが現れ、いっこうに無くなりません。「私(私の親)は大丈夫」などと、過信は禁物だと改めて感じました。(グラム)

## ご寄附のお願い

ご支援の程よろしくお願いたします

ゆうちょ銀行振替口座

00130-9-549237

または

三菱東京UFJ銀行 赤坂支店

普通口座 5190124

口座名義 特定非営利活動法人

日本ガーディアン・エンジェルス